



町長日誌 No.35

町長日誌の第35号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

6月15日(木) AM9:00

昨日、今日と夏らしい気温の高い天候となり蝉たちも急に「夏だ、夏だ」と鳴いているようです。昨日(14日)開会された第2回定例議会も会期を二日残して一日で終わりましたので今、町長室でこの日誌を書いています。今議会では農業科学研究センターの分析機械の更新や税条例の改正、高額工事請負契約の締結など19議案について議論し決定されました。さて、ここで町の予算と町長の権限について簡単に紹介します。町の予算は、毎年3月定例議会で決定します。これは大雑把なつかみ予算ではなく細かな科目、例えば、公園の草刈に幾ら、健康診断の経費に幾らと言うように細かく、具体的に積み上げて総体の予算を組み決めるのが3月議会で、今年は37億8100万円(一般会計)の予算です。しかし、年度途中で災害や住民から要望があり財源(お金)のやり繰りがつく時などは、議会で議論し議会のOKが出て始めて仕事や事業ができるのです。極端に言えば3月に決められた予算額を超える時や途中で新たに何かを行うのにお金が必要な時は、たとえ1円であろうと議会の承諾が必要となります。ただ緊急を要する時は「専決処分」と言う権限が町長には与えられていますが、これもその後の定例議会に報告して議会の承認が絶対に必要なのです。このように町民の皆さんは選挙によりたった一人の人間(町長)に4年間、町の運営を任すわけですから場合によっては独善的に町政を行うかもしれないので、もう一方で議員さんを選挙で選び特に予算(お金)の決定権限を議会に持たせてバランスを取っているのです。

6月4日(日)

興部中学校の運動会に出席をしたのですがその時、館野校長先生からとても良い話を伺いましたのでご紹介します。5月11~14日に修学旅行が行われ札幌での個人研修や職場訪問などを行い生徒36名元気に帰ってきたのですが、帰校後、学校に札幌在住の森田さんと言うおばあさんから電話が入り「地下鉄に乗っていて席を譲ってくれた。そして話の受け答えが若者らしくすがすがしく、久々に感動した。男子4人くらいのグループでどこから来たのと聞いたら、興部中学校と言うことでした。嬉しくなって学校に電話しました。」と言う内容でした。私たちも昔を振り返ってみると、中学生くらいの時は格好を付けたり、照れくささもあるし、良いこととは分かっているがなかなか実行に移せないものですが、この様な素直な素晴らしい子供達が興部に育っていることが町長として何よりも嬉しく、心から感謝します。「ありがとう。」

6月11日(日)

心配された空模様も何とか夜の内に回復して、沙留小学校の運動会が予定通り8時30分から始まりました。今年は残念ながら豊野小だけ都合により欠席しましたが、その他5つの小中校の運動会に出席でき、競技にも参加させていただきました。どの学校もとても素晴らしい内容でしたが、特に子供たちが競技だけでなく係りの分担もしっかりやっていて、今まで一番といってもいいような素晴らしさでした。中でも沙留小の全校生徒による「よさこい」は絶賛でした。何より素晴らしいのは、上級生が下級生に教えて練習するということです。1・3・5年生のグループと2・4・6年生のグループに分かれそれぞれが先輩から習った踊りを後輩に教えるという伝統が出来つつあるということです。更にはよさこい踊りに使う「鳴子」は柴田校務補さんの手作りであると柄澤校長先生より伺い私からも柴田さんにお礼を申し上げました。今度は学芸会にお邪魔します。皆さんお疲れ様でした。

牧草の収穫・ホタテ漁・貝柱作り・土木工事などなど夏と共に忙しい季節です。睡眠をきちんと取って頑張りましょう。私も来週から1週間札幌・東京へ来年度事業の要望活動をしてまいります。30℃以上の気温とサウナのような湿度との戦いです。とにかく頑張りましょう。では、また。



町長のメールアドレスは、mayor@town.okoppe.hokkaido.jpです。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。